



かけはし

第16号 : 2003 12 / 1

編集発行 / 仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会 TEL(0184)32-3515・FAX(0184)32-3517
http://www.nkk-gappei.jp / E mail:info@nkk-gappei.jp



合併協議会は存続

目次

協議委員の意見.....	2・3
象潟町議会が合併協議会 離脱に同意.....	4

11月13日に第16回合併協議会が開催され、3町の枠組みを堅持しながら、協議会は存続することを確認しました。

第十六回

合併協議会

十一月十三日

仁賀保町総合福祉

交流センター「スマイル」

第十六回合併協議会が約三ヶ月ぶりに開催され、象潟町委員の出席は一人でしたが、協議会委員十八人が出席しました。

象潟町の合併協議会離脱の申し入れについて報告された後、委員の意見交換が行われ、三町の枠組みを堅持しながら、所期の目的に向かって合併協議会は存続していくことを確認しました。

報告第二十一号 合併協議会委員の変更について

仁賀保町の議会選出の委員の変更について報告しました。

旧 伊藤 晃 さん
新 佐藤 文昭 さん

佐藤文昭さん

この三町は、歴史的、文化的、そして経済的にも一体となつてまちづくりを進めてきた地域であります。

この地域が余力のあるうちに合併を進めることが大変望ましいと考え

ております。皆さんと合併協議が実現するように、頑張つていきたいと思ひますので、よろしくお願いいたします。



報告第二十二号 象潟町の合併協議会離脱の申し入れについて

はじめに、十月十五日付けで象潟町長から合併協議会長あて提出された申し入れ文書が、巴会長から報告されました。

「仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会について、象潟町では十月上旬に改めて有権者を対象に町民の意思を確認するためのアンケート調査を実施いたしました。その結果と、これまでの三町合併協議会の経過を踏まえ、同協議会から離脱し、今後参加しないことを申し入れます。」
(原文のまま)

次に事務局から、八月八日の第十五回合併協議会以降の経緯について報告しました。

協議第四十四号 合併協議会の今後の方向性について

事務局から、法定合併協議会の組織の変更や、廃止をする場合の法的な手続を説明をし、その後、各委員から意見が述べられました。

法定合併協議会

この合併協議会は、三町とも平成十四年六月議会で設置議案が可決され、六月二十日に設置されました。協議会の枠組みを変える脱退や、廃止をする場合にも設置の時と同様に、それぞれの町議会の議決が必要となります。

つまり、三町の意向が合わなければ協議会の廃止や脱退もできないということになります。今回のように象潟町が離脱したいとしても、他の二町のうち、一町でも議会に議案を提出しない場合や、提出しても可決にならなければ、協議会の廃止や脱退はできないということになり、合併協議会は存続することになります。

委員の意見

川口委員（仁賀保町）

象潟町の単独立町、あるいは離脱するということについては、納得い

かない。今日ここで決議して、象潟町長、議長にこの協議会の結果として提出するようお願いしたい。
また、県としても三町に対し、十年後、二十年後を見据えて指導していただきたい。

仁賀保町、金浦町の議会としても、それぞれ臨時議会を開催し、離脱は認めないと決議し、象潟町に提出していただきたい。
金町長は、九月の定例議会で「今後の二町の出方を見ながら」と述べている。はつきり町民に対して申しているのだから、私たちもそういう考えに対して「私たちはこういう考えです」とはっきりしてこそ、象潟の考え方が反映されるのではないかと考える。



石山委員（県地利域振興局長）

昭和三十年代の合併と異なり、今回の合併は住民の皆さんが決める合併ということからも、この三町の合併は最適であるという判断は現在も変わっていない。将来を担う子どもたちのためにも、これから三町合併に向けて、県としては支援して行

きたいと考える。

今後は、住民主導の合併ということからも、まず、三町の皆さんでよく話し合っていたいただき、そして行動していただきたいと思えます。

これからの三町での話し合い、三町の行動を見守り、合併に向けて支援していききたいと考える。

巴会長（仁賀保町長）

三町の議会で、議決をいただいで合併協議会を設立し、それを尊重し、それと協議をしてきた。この地域は以前から合併の気運が高く、歴史的、地形的、産業面、人の交流、さらには行政でやっているいろいろな共同事務処理も含めて、かつて、運命共同体という言葉も出たくらいの地域である。そういう歴史も踏まえ、三町の枠組みを壊さないで、合併を実現できるようにみんなで考え、努力していかねばならないと思う。



佐々木副会長（金浦町長）

三町の枠組みを大事にしなが、この合併のために進んでまいりたい。合併特例法は十七年三月までである。

それまでの間に、まだまだ話し合いの余地があるのではないかと考えているので、皆さんの絶大なご支援をお願いしたい。



飯尾委員（仁賀保町議会議長）

現在、金浦町の議会と仁賀保町の議会と一緒に、象潟町の議長を通して、打開に向けてのいろいろな話し合いはしているし、それなりに方策も講じてきている。

合併協議会設立と同じに、議会としても各町から五人ずつ出で連絡協議会を設立し、協議を重ねてきた。今ここに至って、その連絡協議会が非常に重要な位置にあるということ、盛んに会議の開催について相談しているところである。

十七年までは、今まで合併しよう



としたその意思の中身が残っているわけだから、待ちながら、なんとか理解をさせていただく努力をしていかなければならない。仁賀保町議会も金浦町議会も町民に約束していることなので、そこまでは努力していくべきだと考える。

工藤委員（金浦町議会議長）

昨年の三月、県は大きくりとして由利郡一体と考えていたが、三町の意思を尊重して、秋田県第一号の合併重点支援地域に指定した。そういう背景から見ても、この三町は当然合併してこそ、この地域の力が発揮されるという考え方で進んできた。

合併支援が十七年まで一年間延びたので、三町が一緒になった場合には、象潟町の事情もわかるが、気長く、真面目に、三町合併というものを目標に待つべきと考える。



早川委員（金浦町）

これまでの協議は、順調に来たように思う。

象潟町長は、互譲の精神という言葉

葉をよく使われて、もっとも思いつながら協議してきた。こういう結果

になって思うと、私たちの心の中に「にかほ市になったからいいかな」「庁舎が来たからいいかな」という気持ち、どこになかったかと思う。逆の立場になって、私たちがそういう状態になった時には、象潟の町民が起こしたような行動に、もしかすれば出たかもしれない。そのことをもう少し委員の中で話し合えばなんとかならなかったかと、今思う。話し合いをもっと根底に、一人ひとりの意見を引き出すような、事細かなことをするべきだったと感じている。

長い目で見て、庁舎が来なかったからとか、名前が来なかったからというだけで、象潟は本当に反対しているのかどうか、お聞きしたい。本当にそれだけの二つのことで、この合併を離脱するようであれば、情けないと思う。



小幡委員（仁賀保町）

協議会委員としては、継続してもらいたいと思う。

九月四日の象潟町議会での金町長の町政報告の中に「町民に不信やわだかまりが残る合併」というのがあ
るが、わだかまりはいろいろあると
思うが、「不信」という言葉が非常
にひっかかるような感じがする。
この不信やわだかまりを取らない
限り、歩み寄りはないと感じる。そ
のへんのやりとりをしていただきた
い。



巴町長
明日、象潟の議会に、離脱につい
ての議案が提出されるようだが、そ
の結果がどうであつても、この合併
協議会は所期の目的に向かつて存続
していく。

今、三万人の町民が関心を持って
いることなので、象潟町が離脱と言
つてみても、町民の関心や期待に
応えるために、三町の枠組みをこれか
らも堅持しながら、合併協議会を存
続していくという考えで確認したい
と思う。

このような認識で、またこれか
らも全員協議会に出席いただき、この
ような活発な意見交換ができること
を期待している。

象潟町議会が合併協議会離脱に同意

象潟町臨時議会が11月14日開催され、3町の合併協議会から脱退の
同意を求める議案が上程され、記名投票の結果、賛成9人・反対8人とな
り、合併協議会離脱案は可決されました。

また、象潟町では、合併協議会に派遣している職員の引き上げ、合併協
議会負担金の精算を求めていく考えを表明しました。

議案

仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会から離脱につき同意を求める
ことについて

仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会から離脱したいので、議会の
同意を求める。

平成15年11月14日

象潟町長 金 巖

提案理由

平成15年10月1日に実施した町村合併に関するアンケートの結果、「単
独で行くこと」が町民の多数の意思であったので、仁賀保町・金浦町・象潟町合併
協議会から離脱することについて、議会の同意を得るため提案するものである。

合併協議会の協議内容をご覧ください。

会議資料と会議録は、各町役場企画課・図
書館(室)で閲覧いただけます。また、ホー
ムページでもご覧いただけます。

<http://www.nkk-gappei.jp/>

次回協議会の開催は
未定です。

決定次第、各町広報、協議会
だより、協議会ホームページ
でお知らせします。